

府道談夜久野線ゆずりトンネル技術検討委員会（第3回）について

令和7年12月18日

府道談夜久野線ゆずりトンネル技術検討委員会の開催結果について、お知らせします。

記

1 開催日時 令和7年12月18日（木） 13:00～15:00

2 場 所 京都府庁3号館 B1F 第1会議室

3 出席者 委員 ^{あさくら}朝倉 ^{としひろ}俊弘（京都大学名誉教授）

委員 ^{いまほり}今堀 ^{しげる}茂（弁護士）

委員 ^{きしだ}岸田 ^{きよし}潔（京都大学大学院工学研究科教授）

委員 ^{たに}谷 ^{せいじ}成二（国土交通省近畿地方整備局道路部道路保全企画官）

委員 ^{やすはら}安原 ^{ひであき}英明（京都大学大学院工学研究科教授）（WEB出席）

（敬称略：五十音順）

4 議事

（1）第2回技術検討委員会のふりかえりについて

- ・ 第2回技術検討委員会の議事内容を再確認した

（2）補修工事の結果について

- ・ 第2回技術検討委員会で妥当であると確認された補修工法及び施工管理方法に基づき、補修工事が適切に実施されたことを確認した

（3）今後の再発防止策について

- ・ 再発防止策の方針は妥当である
- ・ トンネル覆工の品質を確保するため、施工時に活用できるチェックシートは有効に機能することが期待されることから、積極的に取り入れるべき
- ・ ゆずりトンネルでは長期に渡り通行止めを余儀なくされ、利用者に不便が生じる事態となったことから、今後は安全性を確保しつつ、通行止め期間を短くする取り組みを進めていくべき

（4）その他

- ・ 今後、京都府として再発防止に向けた手引き書を作成し、令和7年度末を目途に公開する
- ・ 第3回技術検討委員会を以って、委員会を閉会する